

極上のピアノ・エンターテイメント

熊本マリ×石田純一

作曲家の

ラブレター

ショパン、リスト、シューマン、ブラームス…。

熊本マリが演奏する宝石のような

ロマン派ピアノ作品の数々と、

愛する人たちへ大作曲家たちが名曲と

一緒に遺したラブレターを、

石田純一の情感あふれる朗読とともに、

切なく、ロマンティックに、

みなさんへお贈りする素敵な音楽会です。



ピアノ 熊本マリ



朗読 石田純一

©Shimokoshi Haruki / 衣装提供：ヒロコゴシノ

2019年8月3日(土)

開場13:30/開演14:00

行徳文化ホールI&I

※未就学児入場不可

チケット発売日 4月21日(日)10:00～

全席指定 1階席4,000円 2階席3,500円
財団友の会各席500円引き

プレイガイド

【発売初日10:00～】

市川市文化会館(特電) ☎047-393-7111
財団公式HP: <http://www.tekona.net/>

【発売日翌日以降】

市川市文化会館: ☎047-379-5111
行徳文化ホールI&I: ☎047-701-3011
芳澤ガーデンギャラリー: ☎047-374-7687
財団公式HP: <http://www.tekona.net/>
チケットぴあ: ☎0570-02-9999(Pコード 148-041)



【主催・問合せ】(公財)市川市文化振興財団: ☎047-379-5111

【制作】(株)プロアルテムジケ



撮影協力：ヤマハグランドピアノサロン大阪

熊本 マリ / ピアノ

Mari KUMAMOTO

軽快なトークをまじえた独自のコンサートは特に人気が高く、俳優や著名人とのコラボレーション公演、番組出演、執筆など多才な活躍で幅広いファンに支持されている。2019年は大阪、岐阜で名門ウィーン・サロン・オーケストラとモーツァルトの協奏曲を共演した。

10歳で家族とともにスペインへ渡る。スペイン王立マドリッド、米ジュリアード、英国王立の各音楽院で学ぶ。英国ニューポート国際音楽コンクールに入賞。故ダイアナ妃より賞を授与された。チェコ・フィルハーモニー、ベネズエラ交響楽団などとの共演やヨーロッパでのリサイタルなど世界を舞台に活躍。国内でもローム・リリック全国ツアーや、NHK番組の司会、100万人のクラシックコンサートなど各地で好評を博した。近年は、16年のデビュー30周年記念リサイタルをはじめ、ロームシアターリニューアルで広上淳一指揮京都市交響楽団と共演。17年はウィリアム・ギロック生誕100年記念CD〈プレイズ・ギロック〉をキングレコードよりリリース。ギロックの演奏は2018年にテレビ朝日「題名のない音楽会」でも取り上げられた。神奈川県マガル大使として同県文化振興事業にも参画する。現在、大阪芸術大学演奏学科教授。

www.marikumamoto.com

作曲家のラブレター



石田 純一 / 朗読

Junichi ISHIDA

1954年1月14日東京都生まれ。早稲田大学商学部中退。1979年ドラマ「あめりか物語」(NHK)でデビュー。1988年「抱きしめたい」(フジ)、「思い出にかわるまで」(TBS)などのトレンドードラマに出演し人気を博す。その後もバラエティ、ドラマ、映画、舞台、ニュースキャスター、また、新聞のコラムなど様々なジャンルで活躍する。現在、テレビ東京では「石田純一のサンデーゴルフ」、朝日放送「石田純一のシネマに乾杯」にレギュラー出演。ほか、文化放送「斉藤一美ニュースワイドSAKIDORI!」、全国のFM放送局が連合して制作するラジオ番組「石田純一のNo Socks J Life」でもレギュラーを務め、デイリー新潮「石田純一のこれだけは言わせて」にも連載中。クラシック音楽にも造詣が深く、朗読役を務めるコラボレーションでは、音楽作品の演奏から独自のイメージネーションを得て、朗読に取り組んでいる。法務省矯正支援官でもある。

www.ishidajunichi.com

Program

- F. ショパン：ノクターン第2番 変ホ長調 作品9-2
前奏曲 第15番 変ニ長調 作品28-15「雨だれ」
エチュード 第12番 ハ短調 作品10-12「革命」
ノクターン 第20番 嬰ハ短調「遺作」
- F. リスト：愛の夢 第3番 変イ長調
- R. シューマン：トロイメライ「子どもの情景」作品15より
シューマン=リスト：献呈「ミルテの花」作品25より
- J. ブラームス：ワルツ 第15番 変イ長調 作品39-15
間奏曲 イ長調 作品118-2「六つの小品」より ほか

*曲目は、都合により予告なく変更になる場合があります。予めご了承ください。

2019年8月3日(土)

開場13:30/開演14:00